



【講師用資料】

パワハラの「優越的な関係」とは？

【1ページ】

コンプライアンス研修用資料 1

ハラスメント

パワハラの「優越的な関係」とは？

【研修について】

- ・本研修の目安時間は、15分間です。
- ・講師の指示に従って、本資料を読み進めてください。
(勝手に本資料を読み進めないでください。)

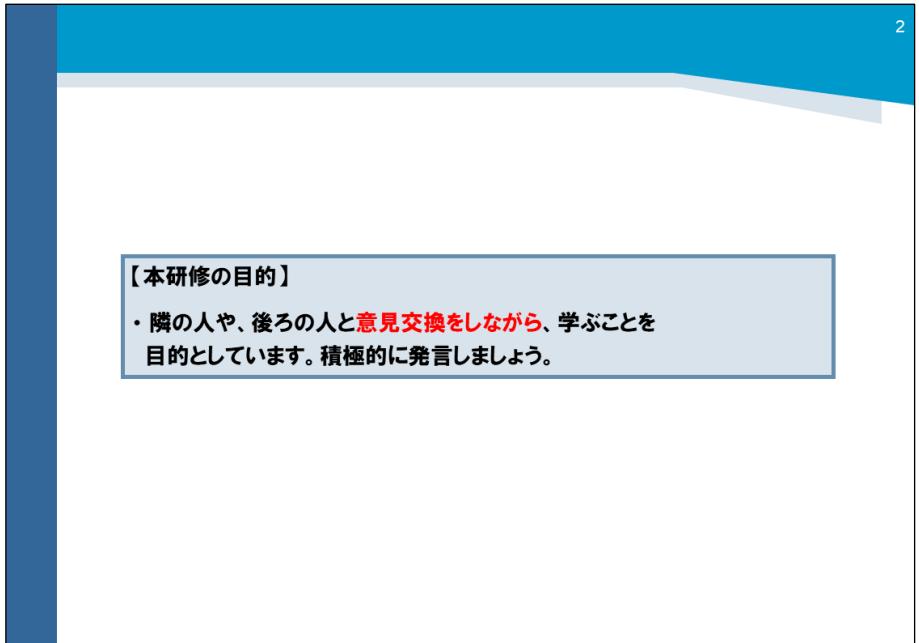
進行シナリオ

1 タイトルと研修の注意事項(以下)を話す。

本日は「パワハラの「優越的な関係」とは？」について、研修を行います。
研修の時間は15分程度ですので、学習したことをしっかり覚えるようにしてください。

また、お配りした資料は、私の指示に従って、めくってください。勝手にめくって
読み進めないようお願いします。
では、資料を1枚めくって、2ページを見てください。

2 資料を一枚めくる。



2

【本研修の目的】

- ・隣の人や、後ろの人と意見交換をしながら、学ぶことを目的としています。積極的に発言しましょう。

進行シナリオ

1 研修の目的(以下)を話す。

この研修は、周囲の人と意見交換しながら進めていきます。研修中には、いくつかの質問があります。正解・間違いは問いませんので、周りの人と積極的に意見交換してください。

では、3ページに移ってください。

2 3ページに移る。

パワハラの「優越的な関係」とは？ 3

はじめに

労働施策総合推進法でパワーハラスメント(パワハラ)は、職場において行われる

① 優越的な関係を背景とした言動であって、
② 業務上必要かつ相当な範囲を超えたものにより、
③ 労働者の就業環境が害されるものであり、
①から③までの要件をすべて満たすもの と定義しています。

パワハラは、上司と部下など職位の違いによる優越的な関係で起こりがちですが、ほかにもさまざまな「優越的な関係」があります。

今回の研修ではそれを学びましょう。

進行シナリオ

1 以下を話す。

はじめに

労働施策総合推進法でパワーハラスメント(パワハラ)は、職場において行われる

①優越的な関係を背景とした言動であって、
②業務上必要かつ相当な範囲を超えたものにより、
③労働者の就業環境が害されるものであり、
①から③までの要件をすべて満たすもの と定義しています。

パワハラは、上司と部下など職位の違いによる優越的な関係で起こりがちですが、ほかにもさまざまな「優越的な関係」があります。

今回の研修ではそれを学びましょう。

では、4ページに移ってください。

2 資料を一枚めくる。

パワーハラの「優越的な関係」とは？

4

事例1：部下が非協力的な態度を取ると

Aさんは異動で技術管理部の課長に就任しました。

Aさんは、業務について詳しい部下のBさんに、たびたび質問や確認をしました。しかし、Bさんは知識の少ない上司に不満を持ち、曖昧な返答や無視など、非協力的な態度を取りました。



Q1

このような行為があると、どのような影響があるでしょうか？

意見がなかなか出ない場合は、「Bさんの対応によって、Aさんはどのような気持ちになるでしょうか」など、発言をしやすい問い合わせを行ってください。

進行シナリオ

1 問題を出す。(以下を話す)

事例1：部下が非協力的な態度を取ると

Aさんは異動で技術管理部の課長に就任しました。

Aさんは、業務について詳しい部下のBさんに、たびたび質問や確認をしました。しかし、Bさんは知識の少ない上司に不満を持ち、曖昧な返答や無視など、非協力的な態度を取りました。

さて、皆さんに1つ目の質問をします。

「このような行為があると、どのような影響があるでしょうか？」

30秒程度で、考えてみてください。

2 30秒程度待ち、以下を話す。(1名に発表してもらう)

いろいろな意見が出たようですね。

このような行為があると、どのような影響があるかについて発表してください。

3 発表を聞いて、以下を話す。

ありがとうございました。では、資料を1枚めくって、5ページで解答を確認してみましょう。

4 資料を一枚めくる。

パワハラの「優越的な関係」とは？ 5

A 1 次のような影響があります。

Aさん	職場
精神的な負荷 自信喪失 人間関係の悪化	業務の停滞 生産性の低下 雰囲気の悪化



進行シナリオ

1 解答を話す。(以下を話す)

次のような影響があります。

Aさん

- 精神的な負荷
- 自信喪失
- 人間関係の悪化

職場

- 業務の停滞
- 生産性の低下
- 雰囲気の悪化

では、6ページに移ってください。

2 資料を一枚めくる。

6
パワハラの「優越的な関係」とは?

Aさんに対するBさんの行為は、「優越的な関係」によるパワハラに該当する可能性があります。

パワハラの「優越的な関係」とは、優位性があることで相手の言動に対して、抵抗や拒否がしづらい関係をいいます。

異動したばかりのAさんに対し、Bさんは同部での勤務が長く、業務の進行にBさんの確認が必要な状況です。そのため、BさんはAさんよりも優位性があるといえます。

 部下から上司へのパワハラは「逆パワハラ」と呼ばれることがあります。

進行シナリオ

1 以下を話す。

パワハラの「優越的な関係」とは?

Aさんに対するBさんの行為は、「優越的な関係」によるパワハラに該当する可能性があります。

パワハラの「優越的な関係」とは、優位性があることで相手の言動に対して、抵抗や拒否がしづらい関係をいいます。

異動したばかりのAさんに対し、Bさんは同部での勤務が長く、業務の進行にBさんの確認が必要な状況です。そのため、BさんはAさんよりも優位性があるといえます。

部下から上司へのパワハラは「逆パワハラ」と呼ばれることがあります。

では、7ページに移ってください。

2 資料を一枚めくる。

パワハラの「優越的な関係」とは？

事例2：同僚を複数人で無視すると

営業部のCさんは、ある日、同期のDさんと口論になりました。それからCさんは、ほかの同僚と結託し、Dさんを無視したり、仕事に必要な情報を共有しないなどの嫌がらせをするようになりました。



Q2 同じ立場の同僚でも、「優越的な関係」があるといえるでしょうか？

意見がなかなか出ない場合は、「Cさんとほかの同僚が結託することによって、Dさんにはどのような影響があるでしょうか」など、発言をしやすい問い合わせを行ってください。

進行シナリオ

1 問題を出す。(以下を話す)

事例2：同僚を複数人で無視すると

営業部のCさんは、ある日、同期のDさんと口論になりました。それからCさんは、ほかの同僚と結託し、Dさんを無視したり、仕事に必要な情報を共有しないなどの嫌がらせをするようになりました。

さて、皆さんに2つ目の質問をします。

「同じ立場の同僚でも、「優越的な関係」があるといえるでしょうか？」
30秒程度で、考えてみてください。

2 30秒程度待ち、以下を話す。(1名に発表してもらう)

いろいろな意見が出たようですね。

同じ立場の同僚でも、「優越的な関係」があるといえるかどうかについて発表してください。

3 発表を聞いて、以下を話す。

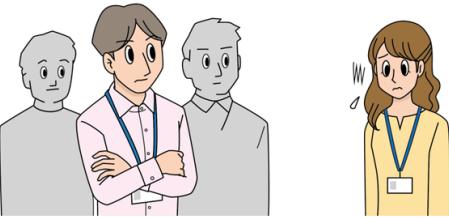
ありがとうございました。では、資料を1枚めくって、8ページで解答を確認してみましょう。

4 資料を一枚めくる。

パワハラの「優越的な関係」とは？ 8

A 2 集団で結託することにより、Dさんに対して優位性が生まれ、「優越的な関係」があるといえます。

1人で集団に対抗するのは難しく、心理的な圧力がかかります。無視や情報遮断によって、Dさんは職場内で孤立してしまう可能性があります。



進行シナリオ

1 解答を話す。(以下を話す)

集団で結託することにより、Dさんに対して優位性が生まれ、「優越的な関係」があるといえます。

1人で集団に対抗するのは難しく、心理的な圧力がかかります。無視や情報遮断によって、Dさんは職場内で孤立してしまう可能性があります。

では、9ページに移ってください。

2 資料を一枚めくる。

パワハラの「優越的な関係」とは？ 9

「優越的な関係」の種類

たとえば、次のようなものが挙げられます。

種類	立場が強い	立場が弱い
職位	上司	部下
年齢、勤続年数	先輩	後輩
経験、スキル	業務上必要な知識や豊富な経験を持っている者	業務上必要な知識や経験が少ない者
業務に関する情報量や権限	情報や権限を持っている者	情報や権限を持っていない者
人数	集団	個人
雇用形態	正社員	契約社員、アルバイト

立場の強弱は、状況や複数の要因によって変動することがあります。また、「優越的な関係」はあくまでも職場における力関係を指し、個人の能力や人間性の優劣とは無関係です。

進行シナリオ

1 以下を話す。

「優越的な関係」の種類

たとえば、次のようなものが挙げられます。詳しくは表にまとめていますので、ご確認ください。

■種類

「職位」「年齢、勤続年数」「経験、スキル」「業務に関する情報量や権限」「人数」「雇用形態」など

■立場が強い

「上司」「先輩」「業務上必要な知識や豊富な経験を持っている者」「情報や権限を持っている者」「集団」「正社員」

■立場が弱い

「部下」「後輩」「業務上必要な知識や経験が少ない者」「情報や権限を持っていない者」「個人」「契約社員、アルバイト」

立場の強弱は、状況や複数の要因によって変動することがあります。また、「優越的な関係」はあくまでも職場における力関係を指し、個人の能力や人間性の優劣とは無関係です。

では、10ページに移ってください。

2 資料を一枚めくる。

10
パワハラの「優越的な関係」とは？

相手の立場を考えながら配慮ある言動を

職場には、職位の違いだけでなくさまざまな「優越的な関係」が存在します。

年齢やスキル、経験などの優位性を背景にした嫌がらせや、見下すような言動はパワハラに当たるおそれがあります。

パワハラのない職場を作るために、自分自身や相手の立場を考えながら配慮ある言動を心掛けましょう。



進行シナリオ

1 以下を話す。

相手の立場を考えながら配慮ある言動を

職場には、職位の違いだけでなくさまざまな「優越的な関係」が存在します。

年齢やスキル、経験などの優位性を背景にした嫌がらせや、見下すような言動はパワハラに当たるおそれがあります。

パワハラのない職場を作るために、自分自身や相手の立場を考えながら配慮ある言動を心掛けましょう。

では、11ページに移ってください。

2 資料を一枚めくる。

パワハラの「優越的な関係」とは？

11

まとめ

- ・パワハラにおける「優越的な関係」とは、職場での優位性があることで相手の言動に対して、抵抗や拒否がしづらい関係のこと
- ・「優越的な関係」は、上司と部下といった職位の違いだけでなく、年齢、経験、人数、雇用形態など複数の種類がある
- ・自分自身や相手の立場を考え、配慮ある言動を心掛ける

**パワハラの加害者にならないように、
さまざまな「優越的な関係」があることを認識しましょう。**

進行シナリオ

1 以下を話す。

まとめ

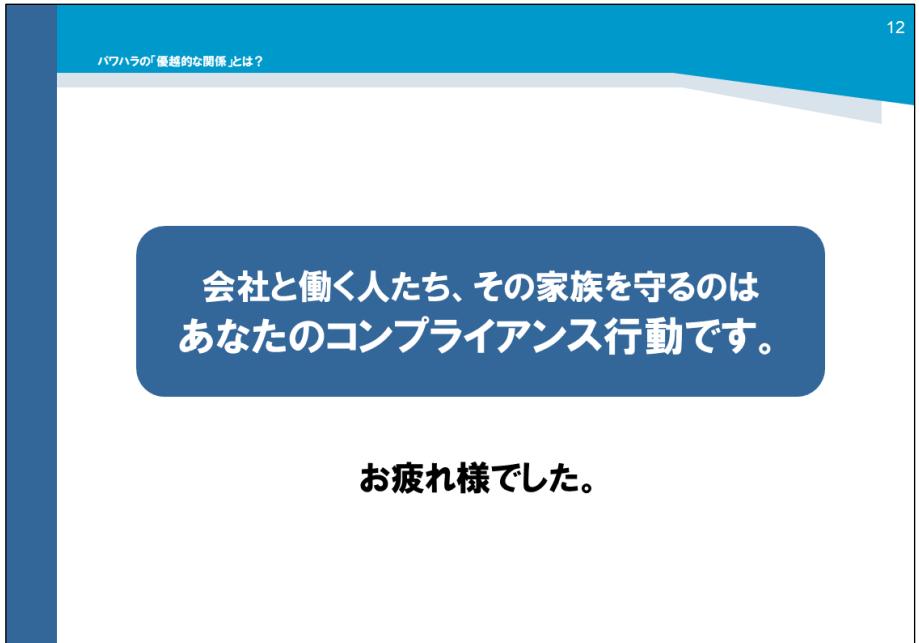
- ・パワハラにおける「優越的な関係」とは、職場での優位性があることで相手の言動に対して、抵抗や拒否がしづらい関係のこと
- ・「優越的な関係」は、上司と部下といった職位の違いだけでなく、年齢、経験、人数、雇用形態など複数の種類がある
- ・自分自身や相手の立場を考え、配慮ある言動を心掛ける

2 まとめの言葉を話す。(以下を話す)

パワハラの加害者にならないように、さまざまな「優越的な関係」があることを認識しましょう。

では、12ページに移ってください。

3 資料を一枚めくる。



進行シナリオ

1 締めの言葉を話す。(以下を話す)

会社と働く人たち、その家族を守るのは、あなたのコンプライアンス行動です。

以上で、本研修は終わりです。お疲れ様でした。